

2020年11月10日

各位

会社名 日本サード・パーティ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森 豊
 (JASDAQ・コード 2488)
 問合せ先 取締役コーポレート本部長 伊達 仁
 (電話 03-6408-2488)

2021年3月期第2四半期連結及び個別業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2020年5月25日に公表いたしました、2021年3月期第2四半期連結及び個別業績予想数値と、本日公表の実績数値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期 連結業績予想数値と実績値の差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益(円)
前回発表予想 (A)	2,855	28	28	17	3.29
実績値 (B)	2,861	50	64	38	7.14
増減額 (B-A)	6	22	36	21	—
増減率 (%)	0.2	80.6	131.1	125.4	—
(参考)前期第2四半期実績 2020年3月期第2四半期	3,078	228	229	150	29.65

2. 2021年3月期第2四半期 個別業績予想数値と実績値の差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)
(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益(円)
前回発表予想 (A)	2,855	28	17	3.29
実績値 (B)	2,861	65	38	7.25
増減額 (B-A)	6	37	21	—
増減率 (%)	0.2	133.2	128.9	—
(参考)前期第2四半期実績 2020年3月期第2四半期	—	—	—	—

3. 業績予想との差異及び修正の理由

(売上高)

当期の業績予想を発表致しました2020年5月25日時点で、今期は、上期、特に第1四半期において、教育ソリューション事業、ICTソリューション事業、ライフサイエンスサービス事業セグメントでの新型コロナウイルス感染症の影響を受けることを見込んでおりました。結果、2021年3月期第2四半期の売上高においては、各セグメントにおいて、見込み通りに推移致しました。第3四半期、第4四半期においても、計画通りに推移する見込みです。

(営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益)

前述の売上高の差異及び修正の理由に記載と同様に、利益面についても上期、特に第1四半期において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることを見込んでおりましたが、2021年3月期第2四半期においては、経費削減施策を行ったことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益いずれも、業績予想を上回りました。第3四半期、第4四半期においては、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による国内景気の動向と、今後の感染リスクや感染再拡大の影響を注視していく必要があります。

2021年3月期通期の業績予想数値について、売上・利益とも変更はございませんが、今後の動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上